

2024 年度 福祉活動寄付先 活動報告

■諸団体名 : だーこキッチン (伊賀市) / 代表: 山口 真由子

■活動テーマ: 学生たちの自習室の充実

■申請購入品: 自習室の勉強机の劣化による机の新調

【活動報告】

オープン当初は、使わなくなった事務机を寄付していただきそれらを使用していましたが穴があいたりと老朽化が目立ってきたので、気持ちよく勉強させてあげたいという思いから、新しい机が欲しいなと考えていました。

その時にこの寄付金を利用し、独立したタイプの自習机を6台新調しました。

以前は、オープンスタイルだった自習室ですが、一人ひとり仕切りがあり、より深く集中し学習に取り組める環境を学生たちに作り上げることができました。

ありがとうございます。利用している高校生からは、進化した！塾みたい！などの声をいただいています。

だーこキッチンは、こども食堂の活動から、こどもたちが自立して生きていくには教育がとても重要であると考え、現在は学習支援に力を入れています。

こども食堂としては、本当に困っているこどもたちへスピード感を持って支援するために伊賀市崇広中学校と協力し、教員立会いのもと定期的に食料支援を行っています。また、自習室に通っていた高校生が進学し、大学生となりオンライン家庭教師「だーこ先生」として、地元の子どもたちを指導しています。

この夏休みには、コープ共済地域支え合い助成の協賛を受けて、伊賀市社会福祉協議会様とコープみえ様と連携し、8日間の無料塾を開催し、8名のだーこ先生の大学生が日替わりでのべ92名の小中学生に指導しました。

自習室の運営から、地元の子どもたちへの学習支援と事業がひろがりました。

進学した大学生たちと地元の繋がり場にもなっています。

今後は、まず事業の継続と、学習支援事業を確立し、法人の収益化に繋げていきたいです。

課題は、全て手探りの状態で暗中模索しながら新たな事業をスタートさせてきたので、土台の確立とやはり運営資金の確保でしょうか。地域課題を解決することで、同時に収益も確保し、しっかり事業として成立することが目標です。

【学習机新調】

下記の画像が
新調された学習机

